

高校生との ふるさと懇談会



冒頭にあいさつをする中崎議長。

議会では、町民に開かれた議会を目指し、多くの意見や声を聴く機会の場合として、議会報告会「ふるさと懇談会」を開催しています。1月12日に葛巻高校で葛巻高校生と意見交換を行いましたので、その内容をお知らせします。

懇談会は葛巻高校生徒会役員など10人の生徒と行われました。最初に中崎議長から「この懇談会は皆さんが抱えている思いなどを意見交換し、それを良い町づくりに結び付けたいと思っています。懇談会では重要な町づくりのヒントを与えてもらっています。今後さらに葛巻高校が良い方向に進んでいけるように私たちもバックアップしますので、遠慮なく発言してほしいと思います。」とあいさつがありました。

れ自己紹介をし、議員から町議会の役割や過去に葛巻高校生から出された意見・要望について説明をしました。

議会からの説明後、生徒と議員による意見交換が行われました。主な意見・要望等は次のとおりです。

葛巻高生の印象

生徒 中高一貫校のメリッ

トは町外の高校に行く生徒が少ない反面、入学しやすい。危機感をもつと持たせる方策も必要と考えます。

葛巻高校生はシャイな面があり、消極的な生徒が多いと思いますが、議員から見た葛巻高校生の印象を教えてください。

議員 葛巻高校生は真面目

過ぎるかなと思います。何事にも思い切って挑戦してほしいです。

町の助成

生徒 学習塾開設や通学費

助成など町からの支援がありませんが、葛巻は酪農の町で獣医師が必要だと思います。獣医師になるための助成制度はありますか。また、英語検定受験料には半額の助成がありますが、漢字検定にも助成してほしいです。

議員 大学に進学する際には、町の奨学金や社会福祉協議会にも無利子の貸付制度があるので活用してほしいです。

道路整備

生徒 葛巻入口は急な坂道

で、冬は路面凍結や転倒で危険です。車が登れないので対応をお願いしたいです。また、自転車通学してありますが歩道のごぼこ改修と、積雪で歩道や道路が狭くなるので改善をお願いします。

防災対策

生徒 防災対策として町の

ハザードマップ（自然災害の被災予測地図）を作成する考えはありますか。

議員 災害はいつ発生する

かわからないものです。町では災害対策の専門員1人を配置し、現在ハザードマップを作成中です。避難所の開設や通報訓練等担当課のみならず役場全体で取り組んでいます。議会でも「災害対応マニュアル」を作り災害時における議員の対応策を持っています。

公共施設

生徒 公共施設の配色、ピ

ンクに近いワイン色が少し気になります。新葛巻病院は赤II血を連想させます。

議員 色のイメージは個人

によってさまざま難しい問題です。公共施設はミルクの白とワイン色で統一しています。意見として町に伝えます。

買い物支援

生徒 町中心部にはコンビ

ニ等があり便利ですが、郊外では買い物ができず不便です。その対策をお願いします。

議員 商店が経営を維持で

きるよう、様々な施策を展開していますが、採算の問題から難しい課題となっています。買い物弱者を出さ



自分の考えを発言する頼もしい葛巻高生。

ないためのタクシー助成等でバックアップしています。

このほかにも、郊外の街路灯の増設、町イベントの増加、人口減少対策としての定住住宅の建設促進やワイン・乳製品をPRして来町者の増加策を図るなどの力強い意見・要望がありました。

います。買い物弱者を出さ



欧州視察「ワインとミルクの旅」に参加する葛巻高生。国際交流は貴重な経験です。

生徒 ドイツ、アメリカ、

ドイツ研修

します。
議員 高校の敷地内は県の管轄となるので町と県教委で検討、対応することになります。歩道の改修と積雪時の通行安全対策は県土木センターと町側に伝え、対応策を後日回答してもらいます。

中国などの海外研修派遣や留学生の受け入れは勉強になるので継続してほしいです。ドイツ研修の人数を増やしてほしいです。
議員 ドイツ研修は経費面もありますが一定の線引きをして参加者を選抜することも重要です。今後のあり方は皆さんの意見も聞きながら考えたいと思います。